土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調　　査　　名　一級河川太田川水系滝脇川　通常砂防事業に伴う測量設計業務委託

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象　砂防 砂防

ボーリング名	Bor. No. 3	**調査位置**	広島県山県郡北広島町阿坂地内			**北緯**	34° 37′ 46.7099″
発注機関	広島県西部建設事務所安芸太田支所			**調査期間**	2023年 9月 7日 ～ 2023年 9月 8日	**東経**	132° 27′ 5.6217″
調査業者名		**主任技師**		**現場代理人**		**コア鑑定者**		**ボーリング責任者**	
孔口標高	T.P. 351.46m	**角度**	180° 上下 90° 0°	**方位**	北 0° 90° 東 180° 南 270° 西	**地盤勾配**	水平0° 鉛直 90° 39°	**使用機種**	**試錐機**	東邦D-0
総削孔長	8.00m								**エンジン**	ヤンマー	**ポンプ**	東邦BG-3C

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	地質時代名	記事	孔内水位／測定月日	標準貫入試験 深度－N値図	N値	深度 (m)	100mmごとの打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	原位置試験	削孔月日
1	351.21	0.25		シルト混じり砂		黒～褐灰			新生代第四紀	表土0.15mまでは腐葉土。シルトを含む細～中砂主体。				1.15	1	2	4	7/300							
2				花崗岩強風化土		褐灰			中生代白亜紀	花崗岩の強風化土（砂質土）。 棒状コア主体。 指圧で土砂状に崩せる。 全体が風化により粘土化。 DL級	09/08 2.65		21	1.45 2.15	5	8	8	21/300							
3														2.45 3.15	2	3	5	10/300							9/7
4	347.46	4.00											10	3.45 4.15	10	16	19	45/300							
5	346.46	5.00		花崗岩強風化土		褐灰				花崗岩の強風化土（砂質土）。棒状コア主体。風化により一部粘土化。強い指圧でも崩せない。DM級			45	4.45 5.00	21	29/70		50/170	170						
6				強風化花崗岩		褐灰～白灰				強風化の花崗斑岩（軟岩Ⅰ）。 コア長10～40cmの短～長柱状コア。 花崗岩と花崗斑岩が遷移している。 GL-7.0～7.3mまで土砂化。 ハンマー軽打で割れる。一部粘土化している。 ハンマー打診で濁音を発す。 DH級			88	5.17 6.10	43	7/10		50/110	110						
7													136	6.21 7.10	22	28/80		50/180	180						
8	343.46	8.00											83	7.28 8.00	33	17/40		50/140	140						9/8
9													107	8.14											